

2 地下水位の状況

本県では、地盤沈下と密接な関係にある地下水位の変動状況を把握するため、地盤沈下観測所 37 箇所（88 井）では常時、また、委託井 138 箇所（138 井）では毎月 1 回、地下水位観測を実施している（表－9、資料－6、7）。

表－9 各地域の観測井数

地 域	観測井数	委託井数
尾 張 地 域	64 (24)	68
西 三 河 地 域	14 (7)	28
東 三 河 地 域	10 (6)	22
知 多 地 域	0	13
渥 美 地 域	0	4
瀬 戸 ・ 尾 張 旭	0	3
合 計	88 (37)	138

注 1) () は、地盤沈下観測所数である。

注 2) 観測井数、委託井数は名古屋市を除いた分である。

(1) 尾張地域

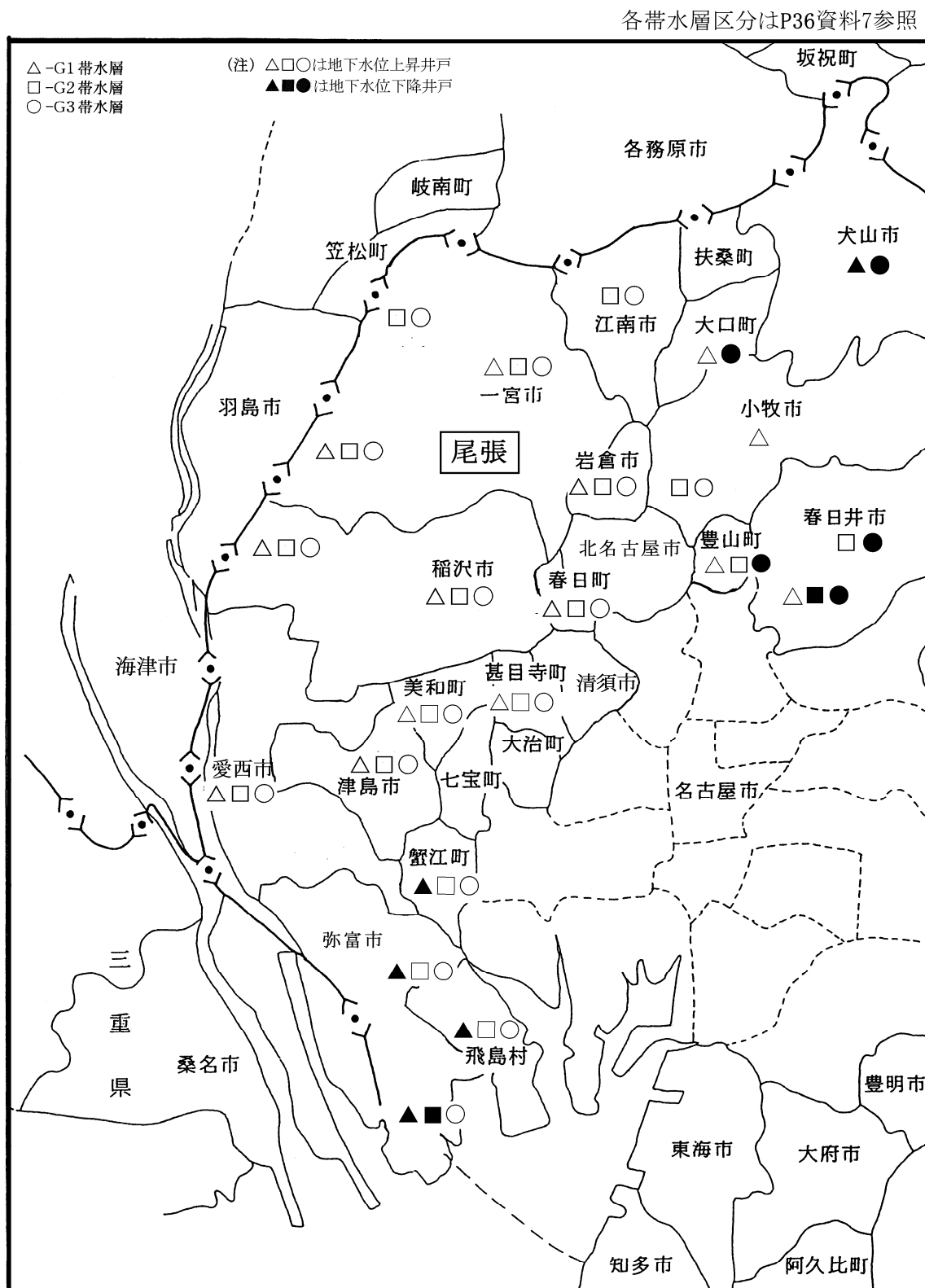
平成 18 年の尾張地域の地下水位は、図－10～13 に示すとおり、平成 17 年に比べ、G 1、G 2、G 3 帯水層ともにほぼ全域で上昇したが、犬山など北東部の地域では低下の傾向が見られた。

観測井の年平均地下水位は、64 井中 52 井が上昇（平成 17 年は、64 井中 32 井上昇）し、64 井の地下水位変動量の平均は 0.11m の上昇（平成 17 年は、0.03m 上昇）であった（資料－8）。

また、津島地盤沈下観測所における帯水層別の年別地下水位変動状況を図－14 に、主要な地盤沈下観測所の水位変動状況を表－10 に示した。

揚水規制区域内の委託井の年平均地下水位は、68 井中 54 井が上昇（平成 17 年は、86 井中 41 井上昇）し、68 井の地下水位変動量の平均は 0.09m の上昇（平成 17 年は、0.02m 上昇）であった（資料－8）。

図-10 観測井の地下水位変動状況
 (平成17年と18年の平均地下水位比較)



注) G1、G2、G3とは、濃尾平野の砂礫層を示し、地表より順に第一、第二、第三砂礫層と称し、利用可能な地下水が多く含まれる帯水層(地層)

図-11 G1層の地下水位変動状況
 (平成17年と18年の平均地下水位比較)

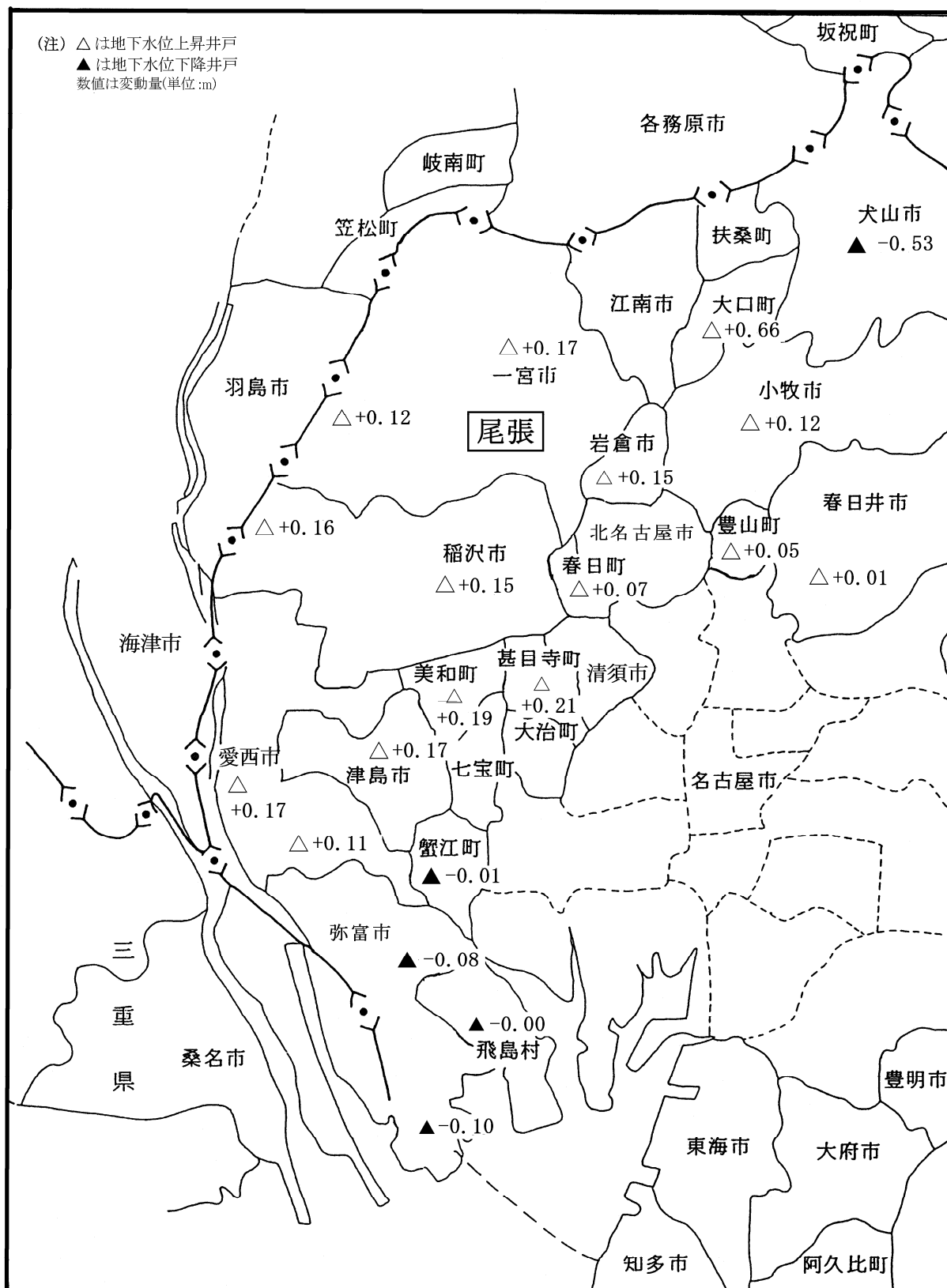


図-12 G2層の地下水位変動状況
 (平成17年と18年の平均地下水位比較)

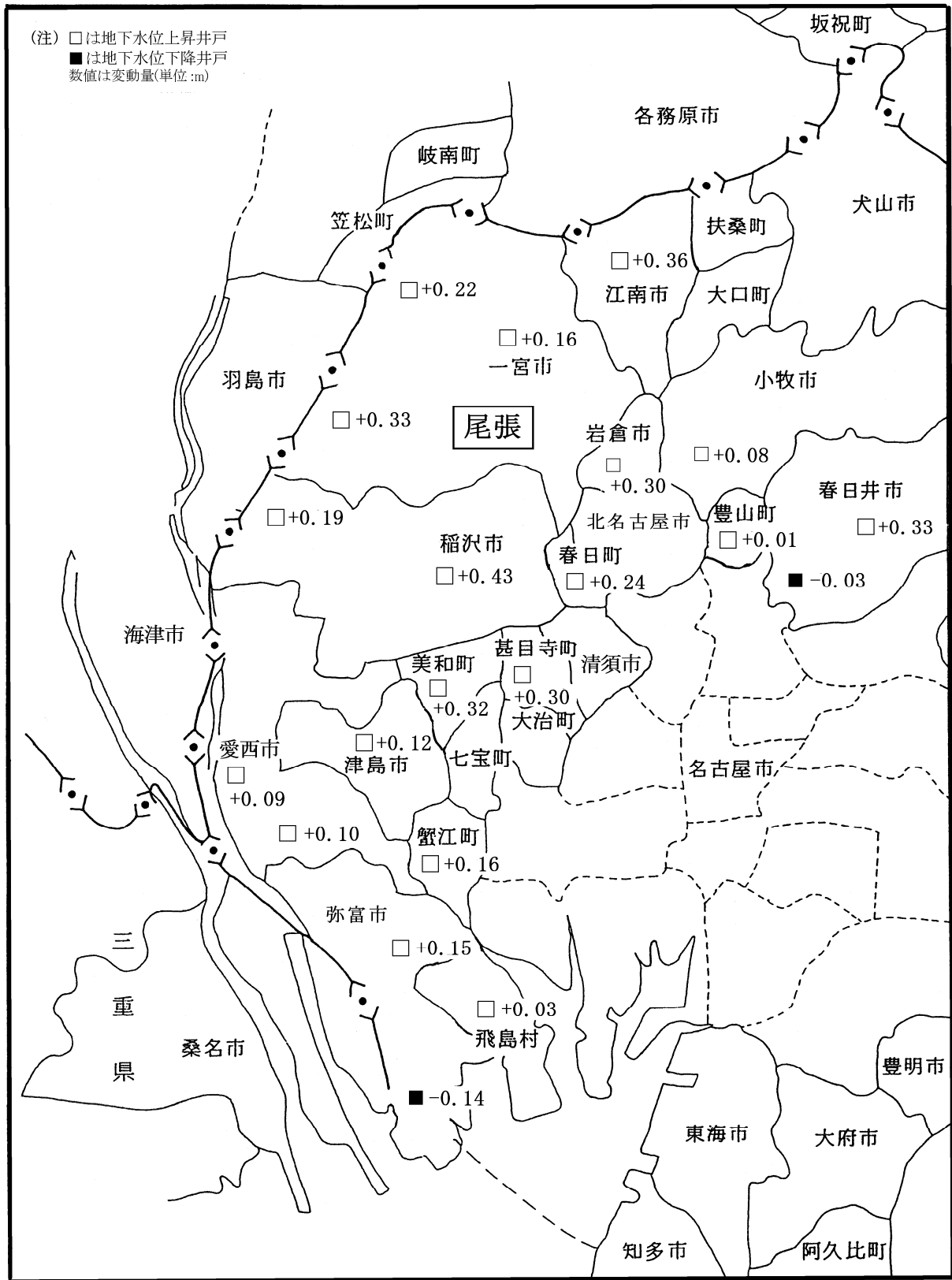


図-13 G3層の地下水位変動状況
 (平成17年と18年の平均地下水位比較)

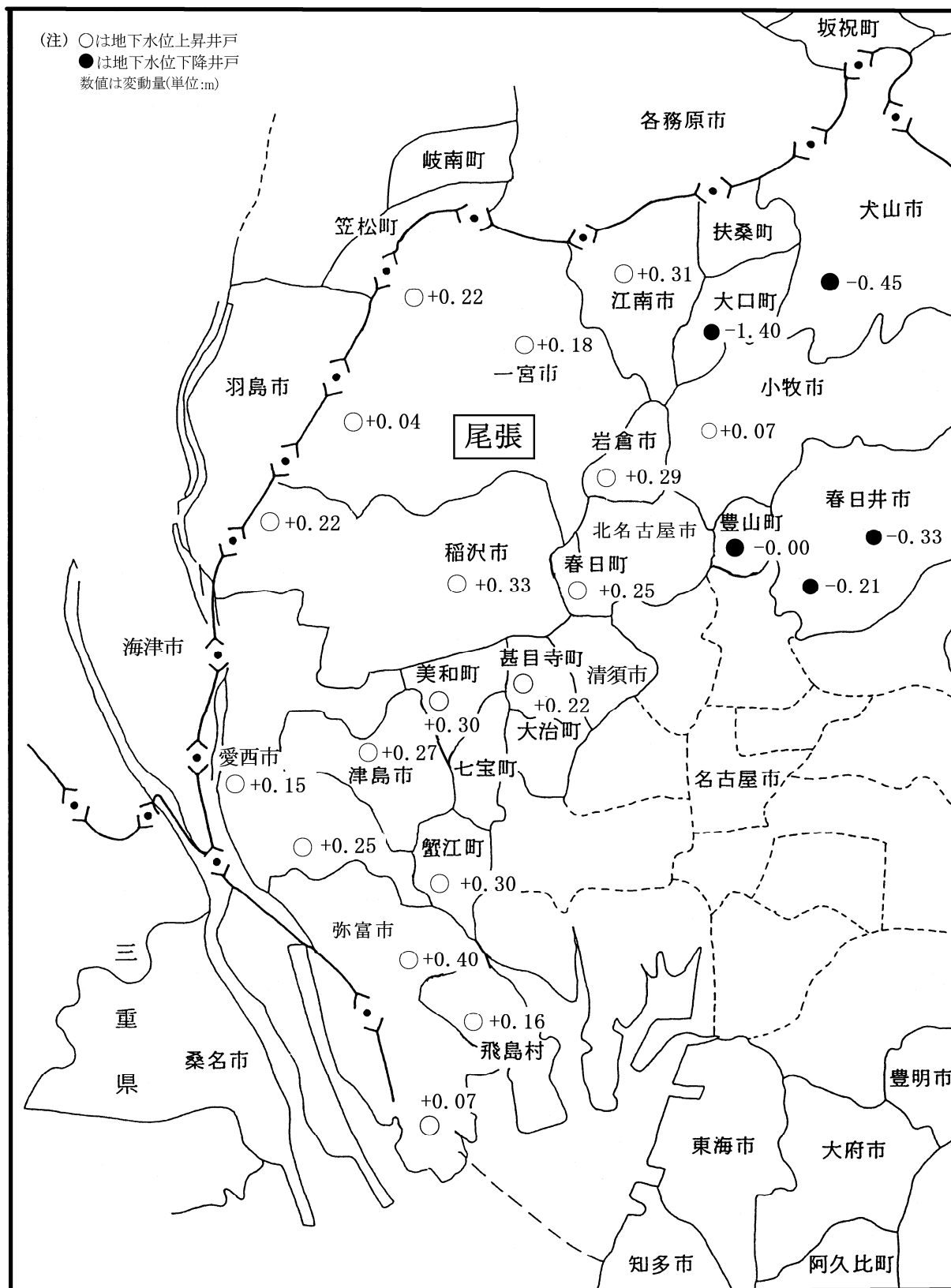
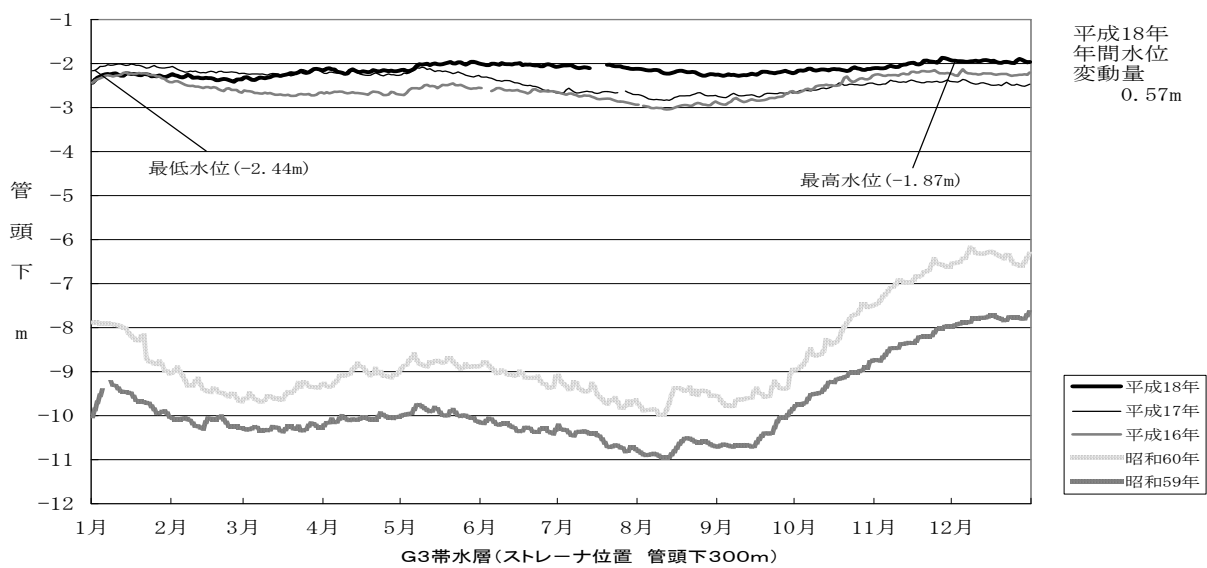
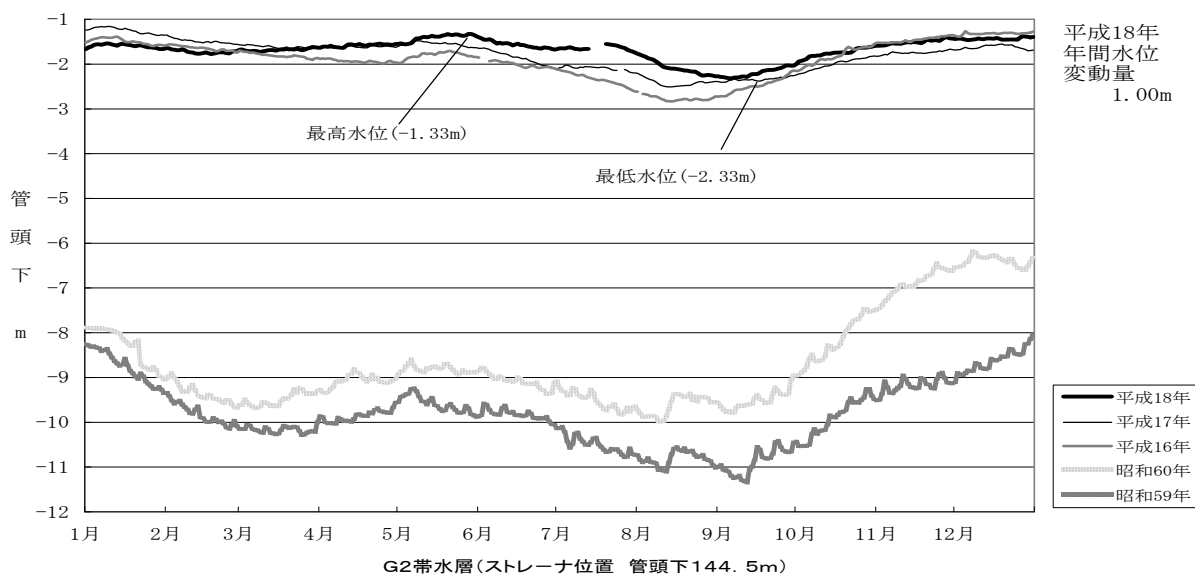
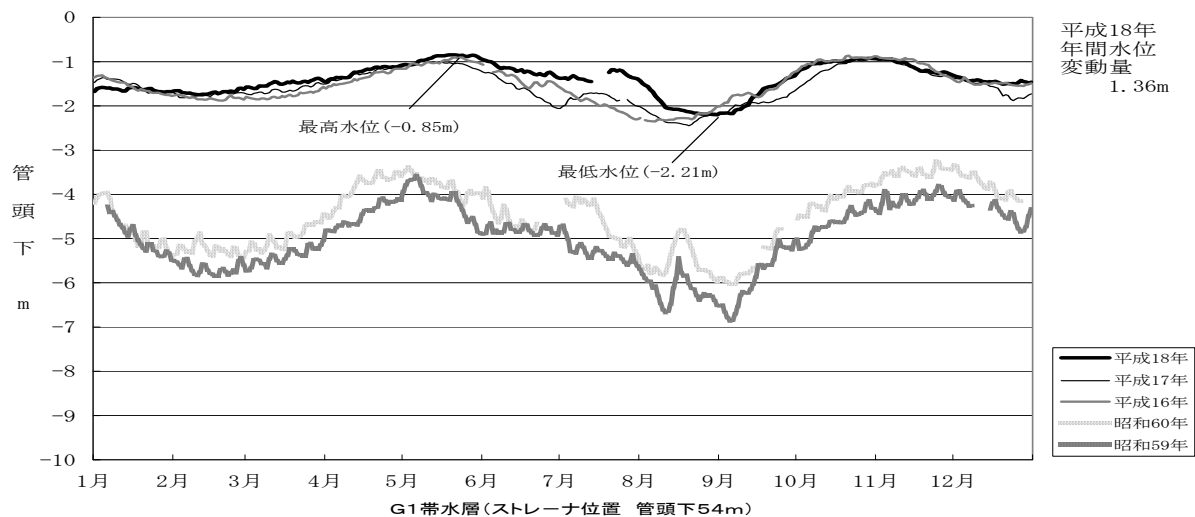


図-14 年別地下水位変動状況（津島地盤沈下観測所）



表－10 主要な地盤沈下観測所の年平均水位変動状況

単位：m

観測所名	観測開始年月日	深 度	平成17年			平成18年			17年と18年の変動量	観測開始からの変動量	最低水位 最低水位期
			平均	最高	最低	平均	最高	最低			
飛 島	昭和 49.4.26	50	2.49	2.33	2.67	2.49	2.30	2.66	0.00	3.98	7.67 51年8月
		150	5.36	4.84	6.24	5.33	4.82	5.72	0.03	23.62	33.58 50年8月
		300	5.08	4.79	5.44	4.92	4.67	5.27	0.16	23.56	30.58 50年8月
十四山	昭和 52.4.1	55	1.38	1.24	1.58	1.47	1.33	1.60	-0.09	7.82	10.03 52年8月
		163	2.32	2.00	2.84	2.17	1.90	2.48	0.15	18.36	26.13 52年8月
		307	2.69	2.33	3.31	2.29	1.98	2.59	0.40	20.91	26.77 52年8月
津 島	昭和 53.1.21	54	1.57	0.92	2.45	1.40	0.85	2.21	0.17	5.30	10.15 53年9月
		144.5	1.80	1.16	2.51	1.68	1.33	2.33	0.12	12.33	17.66 53年8月
		300	2.41	2.01	2.84	2.14	1.87	2.44	0.27	13.10	17.58 53年8月
蟹 江	昭和 53.4.1	59	2.19	1.92	2.46	2.20	1.99	2.37	-0.01	5.49	8.70 53年9月
		143.5	2.97	2.62	3.52	2.81	2.54	3.12	0.16	16.90	23.81 53年8月
		281	3.31	3.00	3.97	3.01	2.66	3.32	0.30	14.37	19.95 53年8月
美 和	昭和 50.6.3	40	2.00	1.54	2.51	1.81	1.37	2.33	0.19	5.87	9.12 50年8月
		125	4.26	4.00	4.86	3.94	3.56	4.25	0.32	20.71	26.70 50年9月
		300	3.72	3.32	4.19	3.42	3.12	3.74	0.30	18.48	22.08 50年10月
稻 沢	昭和 51.4.26	50	3.84	3.61	4.22	3.70	3.25	4.02	0.14	2.44	7.36 51年8月
		130	7.18	6.94	7.55	6.79	6.45	7.09	0.39	16.24	26.75 51年7月
		260	7.18	6.99	7.55	6.86	6.51	7.20	0.32	16.03	24.98 51年7月
一 宮	昭和 55.1.30	40	2.86	2.20	3.16	2.68	1.94	3.13	0.18	4.02	8.07 55年3月
		100	6.65	6.26	6.96	6.47	5.96	7.00	0.18	4.19	11.75 55年3月
		200	6.78	6.38	7.04	6.59	6.05	7.13	0.19	4.45	12.12 55年2月
大 口	昭和 56.2.16	27	5.63	3.07	8.23	4.97	1.80	8.90	0.66	0.85	10.44 59年6月
		108	6.81	4.71	8.68	8.21	4.03	11.15	-1.40	1.44	15.70 63年5月
犬 山	昭和 56.1.23	40	9.97	7.87	11.37	10.50	7.87	12.46	-0.53	-0.39	13.19 59年5月
		62	11.09	8.96	12.34	11.54	9.15	13.27	-0.45	-0.46	14.23 59年5月

注1) 観測データは、管頭下の値(井戸の天端から水面までの深さ)である。

注2) 変動量は、各年の平均水位を比較したものである。

(2) 西三河地域

平成18年の西三河地域の地下水位は、図－15～17に示すとおり過去に地盤沈下を生じた矢作古川流域河口部付近では、浅層、深層とも地下水位低下の傾向が見られた。

観測井の年平均地下水位は、14井中8井が上昇(平成17年は、14井中4井上昇)し、14井の地下水位変動量の平均は0.11mの低下(平成17年は、0.00m)であった(資料－9)。

また、吉良地盤沈下観測所における年別地下水位変動状況を図－18に、主要な地盤沈下観測所の地下水位変動状況を表－11に示した。

委託井の年平均地下水位は、28井中11井が上昇(平成17年は、35井中14井上昇)し、28井の地下水位変動量の平均は0.23mの低下(平成17年は、0.05m上昇)であった(資料－9)。

図-15 観測井の地下水位変動状況
 (平成17年と18年の平均地下水位比較)

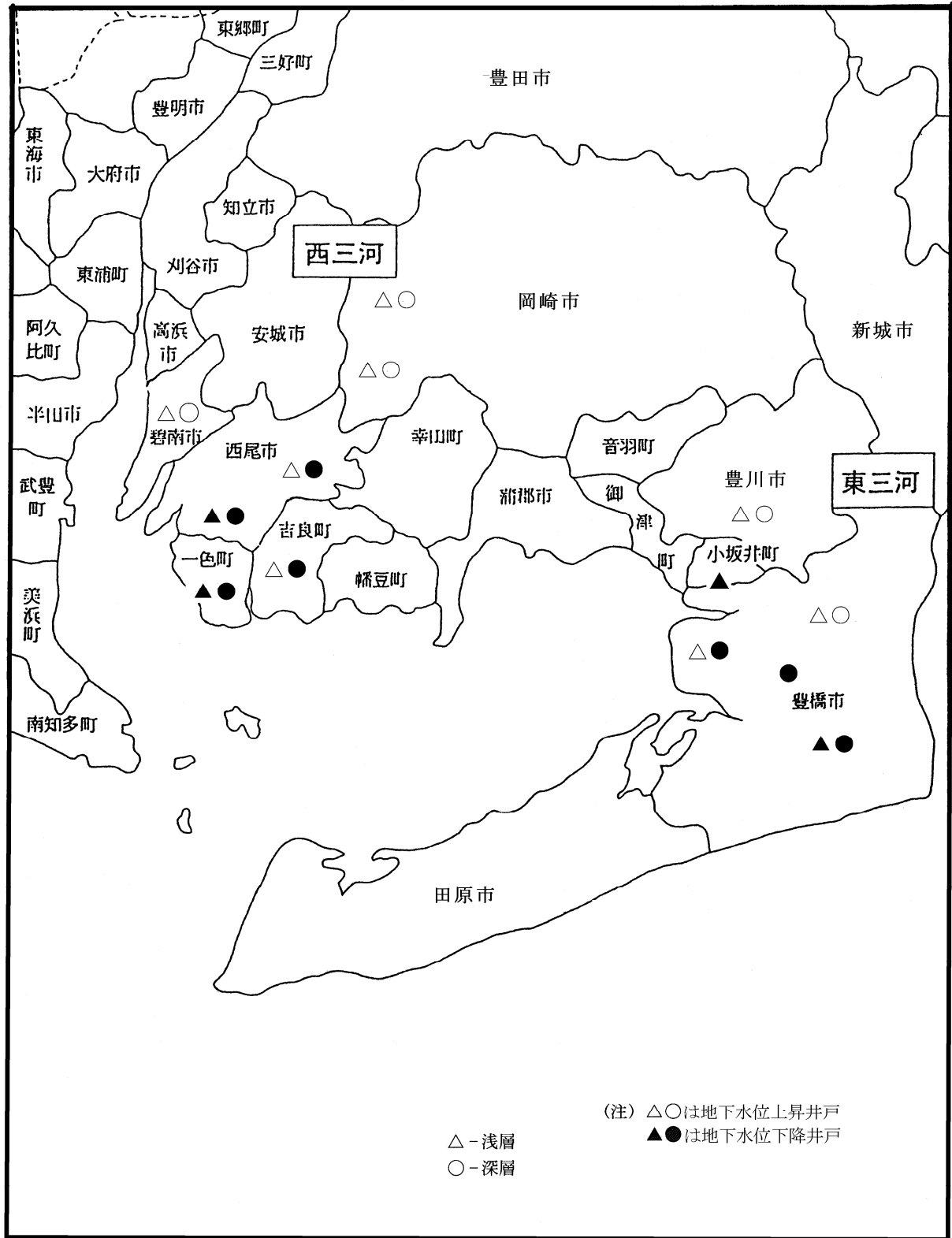


図-16 浅層の地下水位変動状況
 (平成17年と18年の平均地下水位比較)

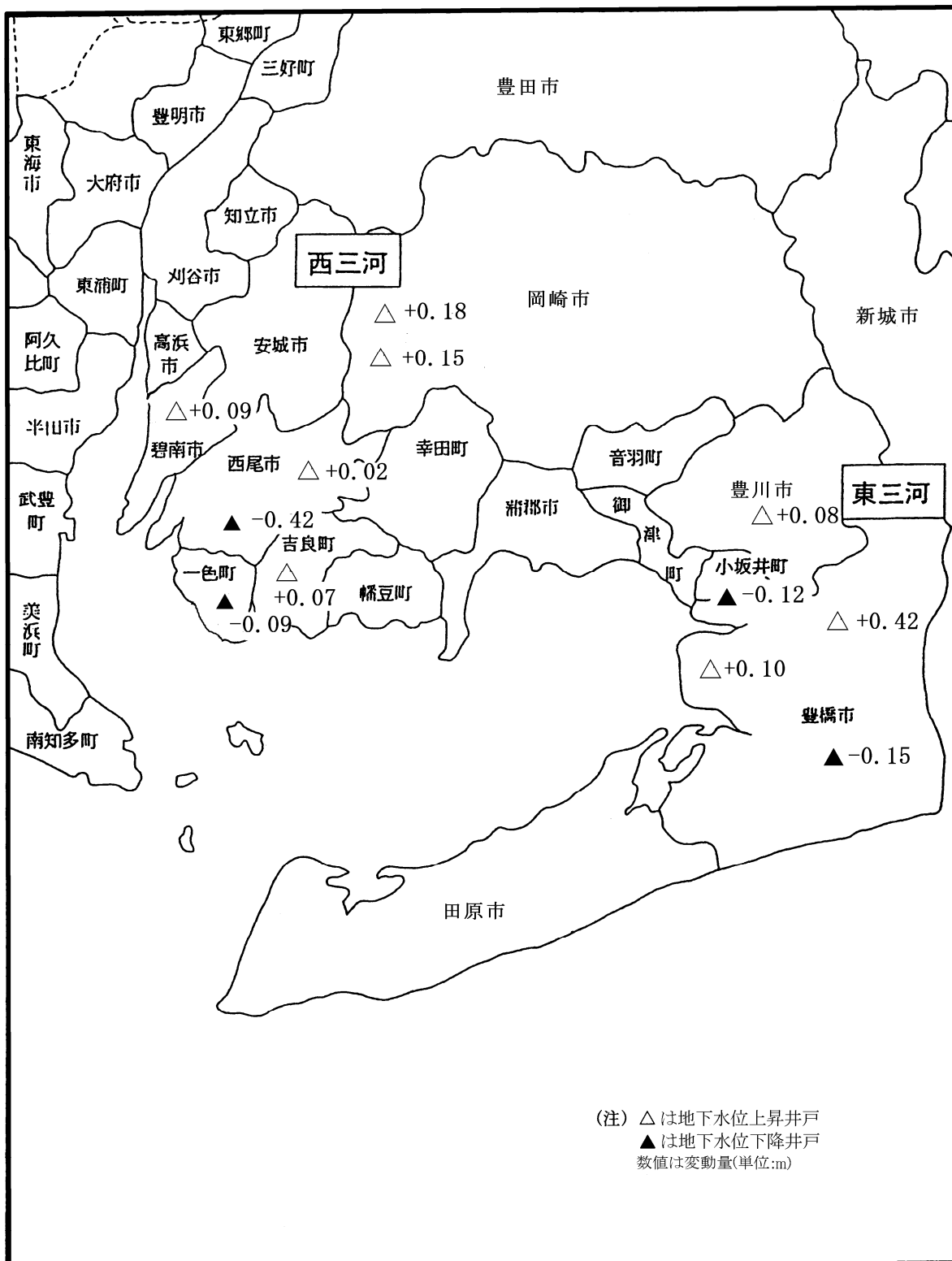


図-17 深層の地下水位変動状況
 (平成17年と18年の平均地下水位比較)

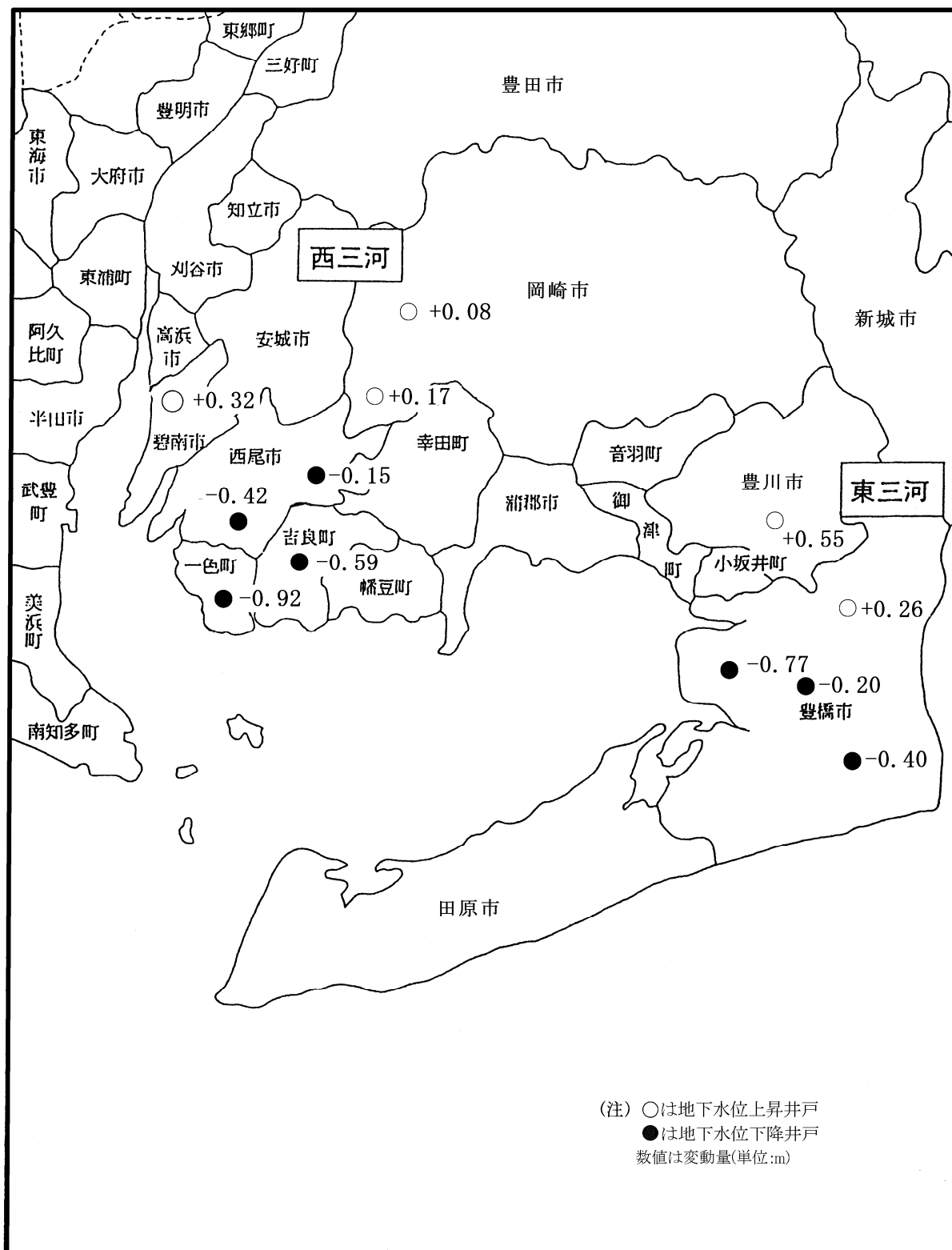
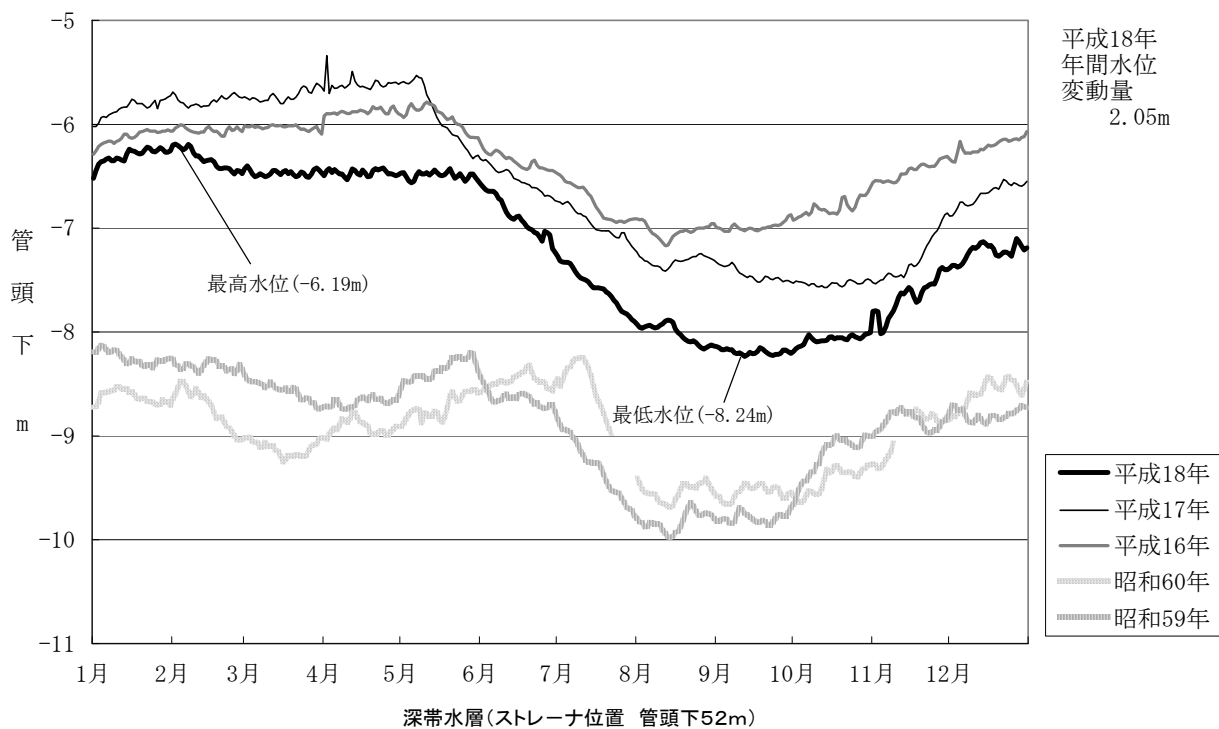
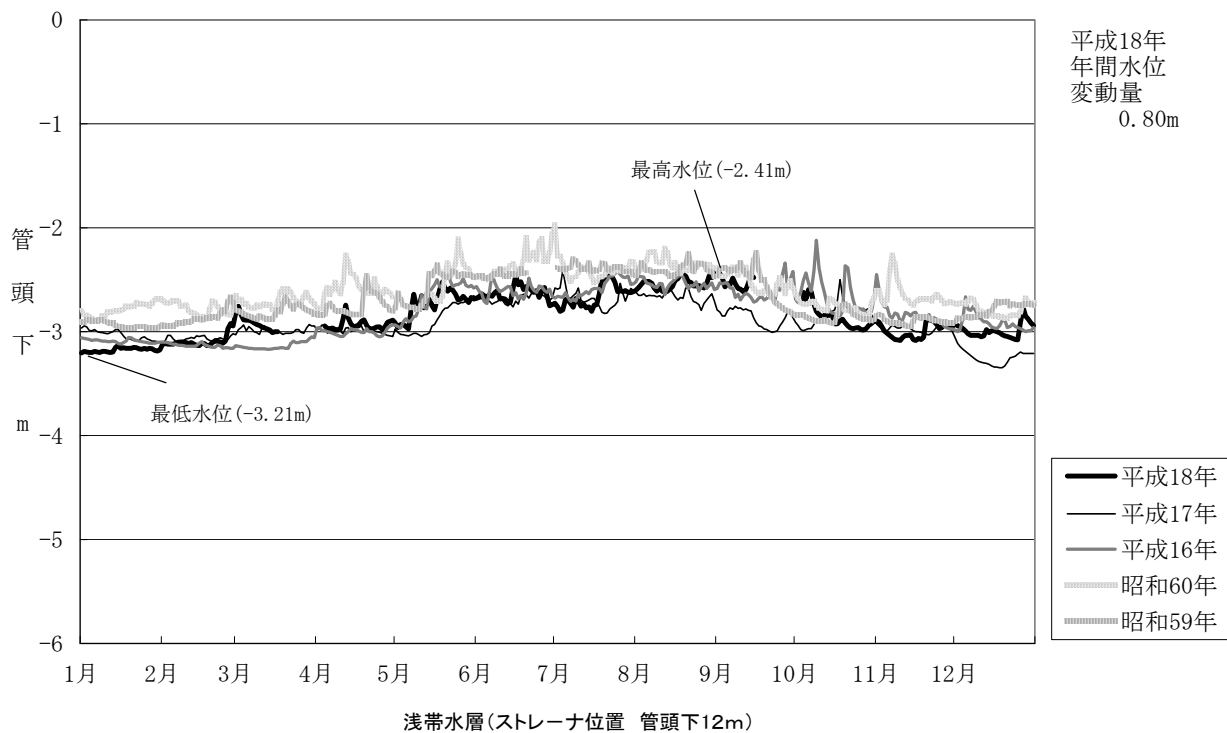


図-18 年別地下水位変動状況（吉良地盤沈下観測所）



(3) 東三河地域

平成18年の東三河地域の地下水位は、図-15~17に示すとおり、深層において、豊橋市中南部で低下する傾向が見られた。全体としては、10井中5井が上昇（平成17年は、10井中6井上昇）し、10井の地下水位変動量の平均は0.02mの低下（平成17年は、0.30m上昇）であった（資料-9）。

東三河地域における委託井の年平均地下水位は、22井中10井が上昇し、22井の地下水位変動量の平均は0.02mの上昇（平成17年は、0.12m低下）であった（資料-9）。また、主要な地盤沈下観測所の年平均水位変動状況を表-11に示した。

(4) 渥美地域

委託井の年平均地下水位は、前年同様4井中3井上昇し、4井の地下水位変動量の平均は0.14mの上昇（平成17年は、0.19m上昇）であった（資料-9）。

(5) 知多地域

委託井における年平均地下水位は、13井中11井が上昇（平成17年は、13井中6井上昇）し、13井の地下水位変動量の平均は0.63mの上昇（平成17年は、0.49m上昇）であった（資料-9）。

表-11 主要な地盤沈下観測所の年平均水位変動状況

観測所名	観測開始年月日	深 度	平成17年			平成18年			17年と18年の変動量	観測開始からの変動量	最低水位 最低水位期
			平均	最高	最低	平均	最高	最低			
吉 良	昭和 51.11.4	12	2.91	2.41	3.35	2.84	2.41	3.21	0.07	-0.48	3.09 53年2月
		52	6.55	5.34	7.57	7.14	6.19	8.24	-0.59	0.11	10.15 54年8月
西尾第1	昭和 56.2.28	12	3.14	2.77	3.37	3.11	2.77	3.33	0.03	-0.14	4.06 55年12月
		36	6.20	5.73	6.67	6.35	6.13	6.76	-0.15	1.88	9.36 60年9月
一 色	昭和 56.3.20	31	7.01	4.75	7.78	7.10	6.66	7.86	-0.09	-1.32	8.52 66年7月
		86	12.35	8.95	14.43	13.27	11.17	15.50	-0.92	-2.63	14.28 元年7月
岡崎第1	昭和 58.4.1	47	5.24	4.97	5.62	5.09	4.52	5.50	0.15	0.72	7.12 62年4月
		65	7.92	7.43	8.55	7.75	7.40	8.00	0.17	1.05	9.91 62年4月
豊橋第1	昭和 55.1.9	47	2.98	2.18	3.51	2.88	2.46	3.23	0.10	4.87	11.48 55年8月
		86	9.90	6.04	14.11	10.68	7.90	13.51	-0.78	8.55	28.41 55年8月
豊橋第2	昭和 57.3.12 昭和 57.4	63	5.95	5.12	7.43	5.53	4.90	6.28	0.42	0.82	8.34 60年2月
		150	8.57	7.58	9.63	8.31	7.54	9.18	0.26	5.23	15.63 57年7月

注1) 観測データは、管頭下の値（井戸の天端から水面までの深さ）である。
注2) 変動量は、各年の平均水位を比較したものである。